

2010年 9月 30日発行

体育祭

9月18日(土)我が母校の六中と五中の体育祭を見に行きました。六中は10年勤務した学校であり、息子の母校。五中は大学を卒業した直後の10年間勤務した学校であり、娘の母校です。どちらの校庭にも当時子ども達と流した汗が10年分染み込んでいます。そして、子ども達と一緒に歌った校歌も数千回、校庭には染み込んでいます。僕は子ども達と一緒に大きな声で六中と五中の校歌を歌いました。何年経っても、校歌を歌っていると、あの頃子ども達の顔が浮かんできます。体育祭で一緒に泣いた子ども達との思い出が蘇ってくるのです。



今も昔も中学生の瞳はキラキラ輝いています。そして彼らと一緒に走る先生達の瞳も、昔の僕らと同じように輝いていました。

一般質問 その3

頑張る新座の先生達から、駐車場料金を徴収するのは止めるべきだ。と主張しました。同時に非正規雇用の先生達の待遇も改善すべきである。と主張しました。いい先生を集めるには待遇をよくすることが大事です。駐車場の料金を先生方から徴収している新座市は先生達から人気がなく当たりまえです。他市より先よくしていくことを考えなくてはならないのに、経済的に悪い条件なのですから話になりません。その額、年間1万8000円。他市では0円。その差は大きいです。



心臓の手術が成功し、運動ができるようになった長男の亮です。夢を見ているような不思議な感覚でした。

たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。東京都新宿区生まれ。新宿区立西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。大学3年の時、突然教師になる決意をする。77年から教師として五中・六中・二中で21年間を過ごし98年退職。04年初当選。どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言を続けている。新堀・石神「たかやん塾」塾長。黒目川川づくり懇談会代表。石神3丁目在住。趣味はテニス・サッカー・料理・読書・カメラ・川掃除。新座五中・六中の男女硬式テニス部を率いて、県大会は50回以上、関東大会5回、全国大会2回優勝。学級通信「一生懸命」を20年間発行し続ける。議員日記は6年と7ヶ月毎日更新。アクセスは11万回を超える。小中高生と先生・保護者の生の声を聞きながら、日々教育を考え「観光新座ではなく、教育新座」を訴えている。ご感想・ご意見・ご提案をお待ちしています。

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

mail: takayanchan@jcom.home.ne.jp

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

☺ 一般質問 その4

今回も保谷・朝霞線について質問をしました。6月議会で「市単独でも説明会をすべきだ」説明責任は市にもある」と主張しましたが、それを受け入れての8月27日の説明会となりました。その説明会に出て感じたことですが、やはり保谷・朝霞線の情報が我々市民には不足していると感じました。27Mだったら、いくらかかる。20Mだったらどうなる。国交省が出した、新たな「交通量予測」も含めて、知っておかなくてはいけないことが沢山あります。川越街道が18Mということを考えると、20Mでも地域は分断されるのは想像できます。県は産業道路より先は作らないと明言していますから、このままいくと保谷・朝霞線による新たな渋滞が起こることは間違いないでしょう。作らなければ、都県境が大変なことになる！と恐怖感を煽るような発言を市長は繰り返していますが、保谷・朝霞線を作ろうが作るまいが、新たな渋滞は起こるでしょう。その場所が都県境なのか、新座市内なのか・・・100億かけて、新座市内に渋滞を引き込んでどうするの？というのが僕の主張です。放射7号の用地買収が進んでいる現在、そっちを先に完成させて様子を見るほうがいい。僕はそうも思います。県道なのに、5分の1を市が負担することはおかしいし、道場部分については全額市が負担ということもあってはならないことです。県道の払い下げまで受け入れると、新座市の負担は計り知れない程です。地権者交渉に大失敗して工事が進んでいない、東久留米・志木線の二の舞だって考えられます。住民の7割が反対しているこの道路に明るい未来はないでしょう。



「道路から子ども達へ」方向転換して欲しいところです。



8月25日(土)は次男の運動会がありました。心配された雨も上がり、午後からは青空が晴れわたりました。子どもたちも気持ちよさそうに演技していました。



運動会っていいですね。兎に角、笑顔が溢れているのです。朝の見守りでスタートし、駐車場係り、写真撮影、そして最後にテントの片付け。大忙しの運動会でしたが、午後の綱引きには本気で燃えました。白組は子ども達の点数が負けていたので、親も本気になったのです。3本勝負の3本目に勝った時には、みんなで飛び上がって喜びました。(点数は入っていなかったらしいですが・・・)それを見ていた子ども達も声をからして応援してくれ・・・いやあ、いい運動会でした。

